

令和８年度障害福祉サービス事業所等横断インターンシップ業務委託に係る
公募型プロポーザル審査基準項目

<審査項目概要>

評価項目		評価の視点
組織 評価	業務実績	・業務受託者として、妥当な経営規模を有しており、同種の業務に関する実績を有しているか。
	実施体制	・適切な業務を提供できる実施体制を構築しているか。 ・担当者の経験や実績等は業務を受託するに当たり妥当なものか。
	スケジュール	・実施スケジュールは妥当性があるか。
提案 内容 評価	理解度	・本業務の目的・趣旨、障害福祉の職場の特性や学生等の就職に対する意識を十分理解し、企画提案できているか。
	実現性	・インターンシップで体験できる内容が具体的に示されているか。 ・学生等が参加しやすい工夫が取られているか。
	独創性	・提案内容に独創性や工夫が見られるか。
	連携	・障害福祉サービス事業所等との連携体制が構築されているか。
	広報	・学生等への効果的な周知方法がとられているか。
	効果	・目的達成の効果を見込むことができる内容になっているか。 ・参加者の理解や関心を高める工夫や福祉の魅力が伝わる内容になっているか。
	説得力	・資料やプレゼンテーションは分かりやすく、説得力が感じられるか。 ・質問に対する的確に答えることができるか。
価格 評価	価格	・見積もり価格に応じて点数化